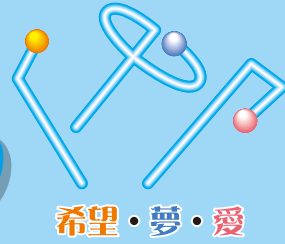


# せんだん



「QRコード」から過去の地域だよりをご覧いただけます。

## 一人も泣く人のいない一人残らずの人が喜ぶ社会づくり



### 法人に求められる備えと役割

7月になると平成30年の西日本豪雨のことを思い出します。広範囲に降り続いた豪雨が、西日本を中心に多くの地域で浸水害や土砂災害をもたらしたことはまだ記憶に新しいのではないのでしょうか。福祉施設も多く被災し、「サービスを利用したい方に利用してもらえないことへのつらさやもどかしさの中で復旧作業を行っていた」と伺いました。当時、「何十年に一度あるかないかの事態」と言われましたが、それ以降、頻繁に台風やゲリラ豪雨、線状降水帯等による自然災害が全国各地で発生し続けています。

また、新型コロナウイルス感染症の発生、流行も福祉施設の日常を大きく変えました。感染対策による活動内容の変更はもとより、クラーターや従事者不足により休業せざるを得ない状況になった施設も数多くあったことは報道等でご存じのことと思います。

こうした背景から、福祉・介護事業者には、2024（令和6）年4月からBCP：Business Continuity Plan（業務継続計画）の策定が完全義務化されました。BCPとは、自然災害や感染症などが発生しても事業を中断しなくてすむように、中断したとしても可能な限り早く事業を再開できるように、起きる前の平時から準備・検討しておくべきことや発生時の対応などをまとめたものです。一れつ会では法人本部を中心に、自然災害や感染症が発生しても影響を最小限にとどめながら、利用される方の生命や健康を守るサービスを継続して提供できるように、活用できるBCPの作成や内容の検討を進めているところです。

BCPの検討項目には、災害時の職員派遣や福祉避難所の運営など、地域との連携に関するものもあります。近年、深刻化する自然災害から命や生活を守るためには自助、共助、公助で備えることが重要と言われています。一れつ会は福山市と福祉避難所の協定を締結していますが、被災時に避難所として機能するためには、本来に必要な設備や物資の確保はもちろん、避難所での実際の動きの訓練も重要です。万が一、災害という事態が起きた時、お互いに助け合つことのできる地域づくりに貢献できるよう一れつ会は、平常時の中で地域の方と交流を深めたり災害について考えたりする機会をもちたいと考えております。

最後になりましたが、今回の豪雨で被災された方に一日も早く日常が戻ることを心よりお祈りいたします。

しんぷおにい管理者 藤原 弘美



## 社会福祉法人 一れつ会



- 法人本部  
〒720-2419 福山市加茂町字上加茂811番地  
TEL：(084)972-5544 FAX：(084)972-5549 IP電話：050-3821-0740  
HP：https://www.ichiretsukai.jp E-mail：itiretu@h2.dion.ne.jp
- 事業所一覧  
せんだんの家（生活介護、就労継続支援B型）  
いこいの家（施設入所支援、生活介護、短期入所、日中一時支援）  
ウイズ（就労継続支援A型）  
ほほえみ（生活介護）  
居宅介護支援センター和らぎ（居宅介護、重度訪問介護、行動援護、移動支援）  
ほっと（一般相談支援事業、特定相談支援事業、障害児相談支援事業）  
しんぷおにい（生活介護、就労継続支援B型、日中一時支援）  
春日寮（施設入所支援、生活介護） かが（短期入所、日中一時支援）  
青葉（生活介護、就労継続支援B型、就労移行支援、自立訓練（生活訓練））  
いすみ（共同生活援助（グループホーム））  
かがやき（放課後児童クラブ）

# 新型コロナウイルス感染症予防の取り組みについて

新型コロナウイルス感染症は第5類に移行しましたが、重症化リスクが高い人たちが集まる福祉施設においては、施設内で感染が広がらないような対策をおこなうよう国から求められています。これを踏まえ一れつ会では、引き続き三密回避やマスクの着用、手洗いやうがい、手指消毒や検温、換気の実施、事業所館内や公用車の消毒などの取り組みを続け、感染症予防をしながら活動や行事を行っております。

## いずみ親睦会～バーベキュー～サイコー!～

4月9日(日)、一れつ会のグループホーム入居者である『いずみ』の利用者さん総勢53名が4年ぶりに一同に集まり、湯野ホームのグラウンドにて親睦を図りながらバーベキューを行いました。

今年度より『いずみ』に人事異動した支援員が、自己紹介を兼ねたレクリエーションで会を盛り上げ、利用者さんのテーブルを並べた中心にバーベキューコンロを設置し、支援員が焼いた焼きたての肉や野菜を食べていただきました。利用者さんの中には目の前で肉を焼いている支援員に「もっと焼いて!」と言われる方もおり、普段のホームでの食事とは違う屋外での食事を十分に楽しんでいる様子が見られました。

それぞれのグループホームで生活されている利用者さん同士が約4年ぶりに直接顔を合わせ、「元気にしとった?」「最近どうしてるん?」などといった会話が弾んでいました。普段は見られない利用者さん同士の交流を垣間見る事が出来ました。

参加された利用者さんからは「お肉、美味しい。」「楽しい。」との声が多く聞かれ、親睦会を通して他のグループホームで生活されている方々との交流や外での食事を楽しんでいた様子でした。そういった利用者さんの声や、喜ぶ姿を見聞きすることができ、私たち支援員も嬉しい気持ちになりました。

今後も感染予防を行いながら、利用者さんの笑顔が少しでも多く見られるよう、楽しい活動を実施していきたいと思っております。

記事作成者



いずみ  
松井 智也  
(入職5年目)



全員集合、すごい数!



みんなに会えて嬉しい!



天気がよくて良かったね



楽しいね!



またやりたいね!

## 千羽鶴を届けに ～平和記念公園～



春日寮では、日中活動の中で行った平和学習をきっかけに4名の利用者の方が中心となって、平和を願いながら千羽鶴を折り、平和記念公園に捧げる活動を続けて4年になります。昨年までは新型コロナウイルス感染症予防のため千羽鶴を郵送していましたが、今年は6月4日(日)に現地へ出向き、直接千羽鶴を捧げることができました。

利用者の方々は、久しぶりの遠出ということもあり前日から楽しみにしている様子でした。平和記念公園では平和の鐘を鳴らし、そろって記念碑に手を合わせました。折鶴ブースではたくさんの折り鶴の中に自分たちの千羽鶴を掛けることができ、嬉しそうな様子が見られました。

皆さんからは「やっと行けたね。」「嬉しかった。」といった声を聞くことができました。利用者さんに達成感を持ってもらうことができ、社会参加にも繋がるこの活動を今後も継続していきたいと思っております。

記事作成者



春日寮  
松岡 愛  
(入職7年目)



念願の平和記念公園!



色とりどり、たくさんの折り鶴。



世界が平和になりますように...





# 新生活始めました。

一れつ会の入所施設である春日寮で生活されていた女性利用者のAさんが、5月にグループホームいずみに生活の場所を移されました。日中はしんぷおにい（生活介護事業所）に通い、作業活動を頑張っておられます。今回は、そんなAさん的一天とインタビュー内容をご紹介します。

6:00

## 起床

目覚ましがなくても大丈夫！

7:00

## 朝食

ホームのメンバーと食べます。身支度をして庭を散歩しながら迎えを待ちます。



9:20

## 事業所に向けて出発

「おはよう！」車内では仲間とおしゃべりがはずみます。

9:50

## 事業所に到着

白衣に着替えると気持ちが作業モードに切り替わります。



10:00

## 午前の作業

看板商品のせんべい製造の作業をしています。「5月から始めた作業だけど、すいぶん慣れました！」



11:30

## 給食・昼休憩

12:30

## 午後の作業

16:00

## 事業所の送迎で帰宅

「疲れたー。でも明日も作業しに来るよ！」

16:50

## ホームに到着

自分の洗濯物は自分で取り込んでたたみます。



17:30

## 夕食

自分の食器は洗って拭いて片づけます。



18:30

## 自由時間

一日の中で一番楽しみな時間♪ 入浴や、好きな音楽を聴いたり、仲間やスタッフと一日の出来事を話したりします。この時間で一日の疲れがとれるそうです。



20:30

## 就寝

「明日のために早く寝ます」「おやすみなさい」

## Aさんに聞いてみました。

Q1. 春日寮では何年生活されましたか？

A1. 16年です。

Q2. 入所施設から出てグループホームで生活しようと思ったきっかけは？

A2. 娘が施設を卒業してグループホームに入ったので、私も負けていけないと思いました。

Q3. これからの夢や目標を教えてください。

A3. 娘が成人したので、親として結婚するときの支度をしてやりたいと思っています。そのお金を貯めるために作業やグループホームでの生活を頑張りたいです。

### 春日寮スタッフからAさんに応援メッセージ

Aさんが「グループホームに行きたい」と言って来られた時、「Aさんは気持ちの面で不安定になることが多くて、自分で気持ちをコントロールすることが難しいから、スタッフが常にいる入所施設の方が安心じゃないですか？」と話しました。でもAさんの「娘に負けたくない」という気持ちが強かったので、スタッフはAさんがグループホームで生活できるようになるにはどうしたらよいか話し合いました。Aさんはスタッフが提案した生活訓練プログラムを最後までやり遂げ、グループホームの体験入居もクリアし、正式に入居することになりました。Aさんの変化に驚いたし、とてもうれしい気持ちです。

Aさんは頑張りすぎるとしんどくなって気持ちのコントロールが難しくなることがあります。だから、ずっと言っていた言葉を応援メッセージとして送ります。「頑張らんでもいいんだよ。普通にしたら大丈夫よ。ずっと応援してるからね。」

Aさんの夢をかなえるために、このバトン、しんぷおにいといずみのスタッフが受け継ぎます！

記事作成者



小林千代  
しんぷおにい  
(入職23年目)

# 2022 (令和4) 年度 社会福祉法人 一れつ会 決算報告書 (令和5年3月31日現在)

2022年度 社会福祉法人一れつ会 決算報告書

貸借対照表

令和5年 3月 31日現在

(単位: 円)

資産の部		当年度末	負債の部		当年度末
流動資産		765,243,709	流動負債		230,032,678
現金預金		468,071,192	事業未払金		136,358,699
事業未収金		278,952,960	1年以内返済予定設備資金借入金		7,910,000
未収補助金		8,165,434	預り金		35,829
貯蔵品		1,380,236	職員預り金		309,388
商品・製品		4,679,476	前受金		0
仕掛品		50,910	賞与引当金		85,418,762
原材料		3,000,788	固定負債		82,489,900
立替金		30,297	設備資金借入金		17,930,000
前払費用		3,000	退職給付引当金		64,559,900
前払費用(非資金)		879,416			
仮払金		30,000			
固定資産		3,302,383,734	負債の部合計		312,522,578
基本財産		1,733,102,242	純資産の部		
土地		656,232,569	基本金		441,059,599
建物		1,076,869,673	1号基本金		333,176,937
その他の固定資産		1,569,281,492	2号基本金		103,532,662
建物		61,642,031	3号基本金		4,350,000
構築物		9,866,210	国庫補助金等特別積立金		637,336,838
機械及び装置		7,608,585	その他の積立金		1,372,405,000
車輛運搬具		4,287,131	人件費積立金		216,000,000
器具及び備品		44,593,593	修繕費積立金		137,500,000
ソフトウェア		2,816,000	備品等購入積立金		107,500,000
その他の固定資産		809,800	施設整備等積立金		903,100,000
退職給付引当資産		64,559,900	工賃変動積立金		2,874,000
長期前払費用		693,242	設備等整備積立金		5,431,000
人件費積立資産		216,000,000	次期繰越活動増減差額		1,304,303,428
修繕費積立資産		137,500,000	(うち当期活動増減差額)		61,347,462
備品等購入積立資産		107,500,000	純資産の部合計		3,755,104,865
施設整備等積立資産		903,100,000			
工賃変動積立資産		2,874,000			
設備等整備積立資産		5,431,000			
資産の部合計		4,067,627,443	負債及び純資産の部合計		4,067,627,443

## 資金収支計算書

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日 (単位: 円)

勘定科目		当年度決算額
事業活動による収支	収入	
	就労支援事業収入	87,617,301
	障害福祉サービス等事業収入	1,450,458,301
	その他の事業収入	12,700,784
	借入金利息補助金収入	0
	経常経費寄附金収入	890,000
	受取利息配当金収入	1,711,404
	その他の収入	54,676,059
	事業活動収入計 (1)	1,608,053,849
	支出	
	人件費支出	1,196,782,256
	事業費支出	135,373,116
	事務費支出	72,664,114
就労支援事業支出	88,644,206	
その他の事業支出	5,494,946	
支払利息支出	361,260	
その他の支出	16,570,312	
事業活動支出計 (2)	1,515,890,210	
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	92,163,639	
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等補助金収入	1,196,000
	施設整備等収入計 (4)	1,196,000
	支出	
	設備資金借入金元金償還支出	7,910,000
固定資産取得支出	11,916,770	
施設整備等支出計 (5)	19,826,770	
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△ 18,630,770	
その他の活動による収支	収入	
	積立資産取崩収入	2,735,800
	その他の活動収入計 (7)	2,735,800
	支出	
	積立資産支出	19,007,000
その他の活動による支出	1,868,000	
その他の活動支出計 (8)	20,875,000	
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△ 18,139,200	
予備費支出 (10)	-	
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	55,393,669	
前期末支払資金残高 (12)	564,535,534	
当期末支払資金残高 (11)+(12)	619,929,203	

## 事業活動計算書

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日 (単位: 円)

勘定科目		当年度決算額
サービス活動増減の部	収益	
	就労支援事業収益	87,617,301
	障害福祉サービス等事業収益	1,450,458,301
	その他の事業収益	12,700,784
	経常経費寄附金収益	1,050,803
	その他の収益	7,664,623
	サービス活動収益計 (1)	1,559,491,812
	費用	
	人件費	1,195,410,210
	事業費	135,373,119
	事務費	72,940,472
	就労支援事業費用	87,064,096
	その他の事業費用	5,494,946
減価償却費	62,007,783	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 27,638,221	
その他の費用	535,600	
サービス活動費用計 (2)	1,531,188,005	
サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	28,303,807	
サービス活動外増減の部	収益	
	借入金利息補助金収益	0
	受取利息配当金収益	1,711,404
	その他のサービス活動外収益	49,596,236
	サービス活動外収益計 (4)	51,307,640
	費用	
支払利息	361,260	
その他のサービス活動外費用	16,034,712	
サービス活動外費用計 (5)	16,395,972	
サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	34,911,668	
経常増減差額 (7)=(3)+(6)	63,215,475	
特別増減の部	収益	
	施設整備等補助金収益	1,196,000
	その他の特別収益	0
	特別収益計 (8)	1,196,000
	費用	
	固定資産売却損・処分損	13
	国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,196,000
	その他の特別損失	1,868,000
	特別費用計 (9)	3,064,013
特別増減差額 (10)=(8)-(9)	△ 1,868,013	
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)	61,347,462	
繰越活動増減	前期繰越活動増減差額 (12)	1,255,616,966
	当期未繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)	1,316,964,428
	基本金取崩額 (14)	0
	その他の積立金取崩額 (15)	131,000
	その他の積立金積立額 (16)	12,792,000
次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)	1,304,303,428	

## グループ日帰り旅行、行ってきました

いこいの家ではコロナ禍で実施を控えていましたが、待ちに待ったグループ旅行をついに再開しました！！

このグループ日帰り旅行のプランは、参加される利用者さんの意見を聞き、支援員と一緒に企画します。参加される利用者さんからは、「買い物したい！」「美味しいものが食べたい！」「海が見たい！」等、沢山の希望を頂きました。そこで瀬戸内の島々を巡りながら非日常を思いっきり楽しもうと企画したのが「しまなみ海道満喫プラン」です。

当日、車に乗り込んだ瞬間から、皆さんのワクワクが手に取る様に伝わってきました。しまなみ海道に乗り、尾道大橋に差しかかると、眼下に見える尾道水道に車内では歓声が上がりました。

まず生口島にある耕三寺を訪れ、境内の先にある約5,000㎡の大理石で出来た白銀の世界に皆さん驚かれています。

次は因島にある万田発酵パークでランチタイムです。施設内ではランチメニューの他、万田酵素を使ったドリンクやスイーツも楽しめます。私たちはカレーやパスタをいただき、中にはデザートでアイスを召し上がられた方もいました。皆お腹いっぱいになったところで園内を散策し、鯉のエサやりや、綺麗に咲いた花々を見て回りました。また、瀬戸内海の静かな波の音を聴きながら足湯をする事もできました。

この旅最後の目的地は福山サービスエリアです。ここでは皆さん大好きな買い物をしました。思うままに見て回り、おやつやキーホルダー、塗り絵ノート等ほしいものをたくさん買うことができました。利用者さんの中には買い過ぎて当初の予算を大きくオーバーしてしまう方もおられましたが、これもいい思い出の一つになると感じ、皆さんが楽しまれている事をうれしく思った一日でした。

いこいの家に戻り、お土産や写真を見てにっこりしている利用者さんの姿を見て、怪我なく、事故なく過ごせたことには本当にほっとしました。また、この旅の先々では多くの方に声を掛けていただき、サポートも受けた事に大変感謝しています。改めてこの旅を無事に終える事ができ、楽しい思い出になったことをうれしく思います。



園内を散策しました。



絶景をバックに、記念写真！



大理石の上で…

記事作成者



いこいの家  
三浦 将語  
(入職1年目)

## ありがとうございました

(2023.3~2023.5)  
(順不同)

### ●ご寄付

- ・山田 俊乃様
- ・福田 ミツ子様
- ・上 睦二様

### ●ご寄贈

#### 法人本部

- ・株式会社 キャステム様
- ・得能 公平様
- ・光末 圭志様

### 三吉地区/しんぷおにい

- ・太洋電機産業株式会社様
- ・土屋 康彦様
- ・田邊 由紀様
- ・阿部 祐子様

### 春日地区/春日寮

- ・前原 千力子様
- ・三枝 喜代子様

## 実習・就業体験実習・職場体験・ボランティア・見学

(2023.3~2023.5)

### 加茂地区

- ・見学
- 福山平成大学様 7名
- ノートルダム清心女子大学様 2名
- 広島経済大学様 1名
- 穴吹調理製菓専門学校様 1名

### 穴吹ビジネス専門学校様

- 1名
- 福山大学様 1名
- ・ボランティア
- 作陽短期大学様 2名

### 三吉地区/しんぷおにい

- ・実習
- 穴吹国際みらい専門学校様 2名
- 春日地区/青葉
- ・就業体験実習
- 福山北特別支援学校 1名



# 4年ぶりに全員集合!～法人創立記念日の集い～



全体の様子

コロナ禍でオンライン開催となっていた『法人創立記念日の集い』を4年ぶりに対面で開催しました。毎年、法人創立記念日にはみんなで、一れつ会の設立時から今日まで一れつ会を支えてくださった方々に感謝し、創立記念日を迎えられることをお祝いしています。

今年は三密を避けるため、式典を屋外で行いました。テントは張っていたものの蒸し暑い日で、久しぶりに屋外で長時間過ごす利用者さんたちの体調が心配されましたが、法人歌の斉唱や永年勤続者、一年間頑張った利用者の方の表彰時には積極的に声を出し、拍手をされ、久々に再会した他事業所の仲間や職員との会話にも花が咲いていました。

昼食は模擬店を出し、焼きそばやたこ焼き、焼き鳥、ハリケーンポテト、プリンパフェを食べていただきました。昼食を食べながらの各事業所の職員によるアトラクション(早着替えゲームや〇xクイズ、風船リレー)に、前に出て参加される方、テントから「頑張って!」と声援を送る方など、それぞれに楽しまれ、大変盛り上がりました。

また来年もみんなで楽しくお祝いできるよう、職員一同、先人の思いを胸に一れつ会を盛り上げていきたいと感じた一日でした。

記事作成者



せんだんの家  
藤田 志織  
(入職7年目)

## オープニング



練習の成果を発揮しました!



ドキドキ!  
ソールン待機中



「自治会役員功労賞」  
「物品補修保全賞」



「みんなのために活躍してくれたで賞」



「園芸頑張ったで賞」

## 表彰

みんなで踊る福の山音頭は楽しいね!

## アトラクション



盛り上がった  
レクダンス♪



法人歌もみんなで歌うと  
楽しいね!



ボールキャッチ  
できるかな?



早着替えチャレンジ  
ミニオンなどの衣装に着替えました。



長縄跳び  
職員跳びました!

## 食事風景



暑いけど楽しいな～!



家族での食事、美味しいね。



外で食べると美味しいね。

## はいチーズ!



久しぶりの行事  
楽しいなー!



ピース!



みんなと一緒に楽しいねえ。



たくさんの人に  
緊張しました。



イベント日和でよかった!

## 一れつ友の会の会員になってください

一れつ友の会は、社会福祉法人「一れつ会」が、運営する施設や将来計画している施設の運営に協力し、心身障がい者福祉の向上と福祉教育を通して、互いに助け合いの社会づくりを目的としています。

活動推進のために、この会の目的をご理解頂き、友の会への新加入・ご更新をお願いいたします。

○普通会员 1口 500円/月 ○協力会員 お気持ちに応じて

お問い合わせ・お申し込みは一れつ友の会(せんだんの家内)までお願い致します。TEL(084)972-5544